

ニッシン

703-0273 焼付用ポリパテ

焼付用ポリパテは、特殊不飽和ポリエステル樹脂パテで、常温乾燥・研磨後、上塗りに焼付型塗料、粉体塗料を塗装することができます。

特徴

- 1** 優れた耐熱性：200℃×30分の焼き付けにも耐える（鉄鋼板）
- 2** フレ、ハグレ等に対する耐衝撃性、付着力も優秀
- 3** 作業性良好：車両補修用のポリパテと同等

使用方法

703-0273 焼付用ポリパテベース 100 重量部に対し、704-9321 ポリパテ硬化剤エロー 速乾型を 2～3% 重量部に加え、ヘラでよく練り合わせて、直ちにヘラ付けします。2% を標準とします。硬化剤が少なすぎると（1% 以下）硬化不良となり、付着性が低下しますので、1% 以下では使用しないで下さい。

尚、夏場で気温が高い場合は、704-9320 ポリパテ硬化剤エロー 標準型を使用して下さい。

乾燥時間

温度	硬化剤	硬化剤添加率	可使時間	研磨可能時間
10℃	速乾型	3%	5～8分	60分以上
20℃	速乾型	2%	5～8分	45分以上
30℃	標準型	2%	3～6分	30分以上

強制乾燥を行う場合は、必ず常温で10分以上放置した後、40℃ 20分又は60℃ 10分乾燥させて下さい。

コード番号・荷姿

コードNo.	品名	容量
703-0273	焼付用ポリパテ	3.9kg
704-9320	ポリパテ硬化剤エロー標準型	100g
704-9321	ポリパテ硬化剤エロー速乾型	100g

使用上の注意

1. 使用後は、完全にふたをして下さい。
2. ベース・硬化剤とも直射日光を避け、冷暗所（20℃）に保管して下さい。温度の高い場所に保管しますと、反応が進み乾燥が悪くなりますので、夏季には特に注意して下さい。
3. ベースは製造後6ヶ月以内にご使用下さい。長期間保存すると乾燥不良やゲル化を起こしますのでご注意下さい。硬化剤は、2ヶ月以内にご使用下さい。長期間保存すると効力が減退します。
4. パテベースは、よくかき混ぜてから必要量だけ取り出して下さい。次にベースと硬化剤とを均一になるまで練り合わせ、可使時間（3～8分）内に使い切して下さい。
5. 一度に厚付けすると内部に気泡ができて素穴を生じやすいので、2～3回に分けてヘラ押さえを行って下さい。
6. 硬化剤は、120℃以上で自然発火し、急激に分解する成分を含んでいますので、絶対に火気を近づけないで下さい。

取扱上の注意

パテベース

吸取すると中毒その他の健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

1. 火気のあるところでは使用しないで下さい。
2. 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
3. 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
4. 取扱い中は、できるだけ皮ふにふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク、保護メガネ、保護手袋、前掛等を着用して下さい。
5. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分行って下さい。
6. 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
7. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
8. 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
9. よくフタをし、40℃以下の一定の場所を定めて貯蔵して下さい。
10. 子供の手の届かない所に保管して下さい。
11. 中身を使いきってから廃棄して下さい。
12. 指定された以外の材料と混合しないで下さい。

※ 詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

硬化剤

皮ふに付着したり、眼に入ったりすると炎症を起こしたりする場合がありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。又、加熱、衝撃などにより、爆発する恐れがありますので取扱いには十分ご注意下さい。

1. 火気のあるところでは使用しないで下さい。
2. 取扱い中は、できるだけ皮ふにふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク、保護メガネ、保護手袋、前掛等を着用して下さい。
3. こぼれたときには、砂等を散布した後、布類（ウエス）で拭きとって下さい。布類は水に浸して処置して下さい。そのまま乾燥状態で放置すると分解発火することがあります。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分行って下さい。
5. 皮ふに付着したときには、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等が生じたときには、医師の診察を受けて下さい。
6. 目に入ったときには、流水で15分以上洗眼し、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
7. 火災時には、泡又は粉末消火器を用いて下さい。粉末消火器、ハロン消火器等を使用した場合は、再燃を防ぐ為、水で充分冷却して下さい。
8. よくフタをし、40℃以下の一定の場所を定めて、子供の手の届かない所に保管して下さい。
9. 指定された材料以外のものと混合しないで下さい。又、混触危険のある還元剤、金属塩類、アミン類とは一緒に貯蔵しないで下さい。
10. 取扱い中の喫煙はさけて下さい。

※ 詳細な内容が必要なときには、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

久保孝ペイント株式会社

本社・工場 〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路3丁目15番27号
TEL (06)6815-3111 FAX (06)6323-5881
http://www.kuboko.com
東京支店 〒108-0014 東京都港区芝4丁目6番1号
TEL (03)3453-3041 FAX (03)3453-3400

北関東営業所 TEL (028)639-2989 FAX (028)639-2969
名古屋営業所 TEL (052)261-1125 FAX (052)261-1135
広島営業所 TEL (082)237-1256 FAX (082)238-4899
九州営業所(株)九州久保孝 TEL (092)503-2432 FAX (092)503-2546
北海道久保孝ペイント(株) TEL (011)662-1341 FAX (011)663-7941
兵庫工場(株)メフコ TEL (0796)79-4163 FAX (0796)79-4583



本社・工場